

耐熱パイプカバー PME
エルボ用断熱カバーKHL
取扱説明書

2020年 1月 31日

因幡電機産業株式会社
開発統括部

目次	ページ
1. お客様へ	1
2. 施工業者様へ	1
3. 初めにお読みください	1
4. 材 質	2
5. 寸法及び適合配管径	3
6. 防露性能	4
7. 施工要領	7
8. 営業窓口	8

1. お客様へ

- 施工は必ず専門業者へ依頼してください。
- ご不明な点は、巻末に記載されている営業窓口へお問合せください。

2. 施工業者様へ

- 施工前に本取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

3. 初めにお読みください（正しく安全に使用いただくために）

本製品は、配管用保温材です。それ以外の用途には使用しないでください。

通告

下記が守られなかった場合、物的損害をおう可能性があります。

- ご使用に際しては、使用現場の最悪環境条件が、防露性能グラフ（P4～7）の防露範囲内に収まっているかご確認の上ご使用ください。防露範囲外の場合、結露が発生する可能性がありますので、保温材の増し巻きなどが必要です。
- 耐熱パイプカバーPME 及びエルボ用断熱カバーKHL に使用しているポリエチレンフォームは難燃性ですが、ロウ付け作業時には、バーナーの炎およびその伝熱により保温材が発火及び損傷しないよう十分に耐熱パイプカバーの端をロウ付け部から離して作業してください。
- 耐熱パイプカバーPME は、長さ方向で最大2%程度収縮します。保温材収縮により、銅管がむき出しにならないよう保温材接続テープ（JTA）などで処理してください。

【お願い】

- 耐熱パイプカバーPME 及びエルボ用断熱カバーKHL は、火気及び高温物の近くでの使用及び保管は避けてください。
- 耐熱パイプカバーPME 及びエルボ用断熱カバーKHL の最高使用温度は120℃です。これ以上高温となる配管では絶対に使用しないでください。
- 耐熱パイプカバーPME 及びエルボ用断熱カバーKHL の接続部は、当社「保温材接続テープ JTA」で処理してください。
- 直射日光にさらされる箇所では劣化の恐れがありますので、弊社スリムダクトに納めるか、またはラッキング処理などの紫外線遮断処理を行ってください。
- 配管支持部分は、保温材保護プレート（当社型番：SR-HG、TB-HG、CL-HG）等で横引き配管を受けたり、予め断熱粘着テープ（当社型番：DHV）等を耐熱パイプカバーPME 及びエルボ用断熱カバーKHL の外周に巻き付けた上から支持するようにしてください。

4. 材質

材質は、化学架橋 30 倍発泡ポリエチレン【難燃配合】とし、JIS A 9511 A-PE-C-2 に準拠します。

物理的性質を 表-1 に示します。

表-1 物理的性質

項 目	JIS A 9511 規格値
熱伝導率 (平均温度 23°C) W/(m·K)	0.043 以下
引張強さ N/cm ²	14 以上
吸水量 g/100cm ²	2.0 以下
厚さ収縮率 (120±5°C) %	7 以下

耐熱温度及び難燃性能を 表-2 に示します。

表-2 保温材の耐熱温度及び難燃性能

項 目	特 性
耐熱温度 °C	-40~120
難燃性試験	UL94-HBF ^{※1} 相当
	被覆銅管の状態で、JCDA0009 難燃性適合

※1 判定基準「水平に保持された幅 50 mmの試料の端部に 60 秒間接炎し、125 mmの標線表示に達するまでに燃焼が終了すること。」

5. 寸法及び適合配管径

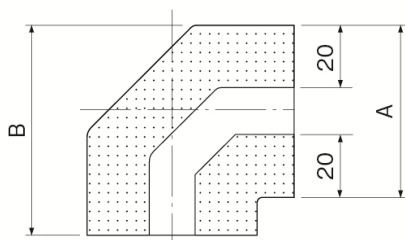
5-1. 耐熱パイプカバー PME

表-3 寸法及び適合配管径

型番	適合配管			保温材厚 (mm)	長さ (mm)	色調
	銅管外径 (mm)	塩ビ管 (呼び径)	銅管 (呼び径)			
PME-07-08	6.35			8	2000	アイボリー
PME-10-10	9.52			10		
PME-13-10	12.70					
PME-16-10	15.88					
PME-20-10	19.05	VP-13				
PME-22-10	22.22	VP-16	15A			
PME-26-10	25.40	VP-20				
PME-28-10	28.58					
PME-32-10	31.75	VP-25				
PME-35-10	34.92		25A			
PME-38-10	38.10	VP-30				
PME-42-10	41.28					
PME-45-10	44.45		32A			
PME-51-10	50.80	VP-40	40A			
PME-54-10	53.98					
PME-10-20	9.52			20		
PME-13-20	12.70					
PME-16-20	15.88					
PME-20-20	19.05	VP-13				
PME-22-20	22.22	VP-16	15A			
PME-26-20	25.40	VP-20				
PME-28-20	28.58					
PME-32-20	31.75	VP-25				
PME-35-20	34.92		25A			
PME-38-20	38.10	VP-30				
PME-42-20	41.28					
PME-45-20	44.45		32A			
PME-51-20	50.80	VP-40	40A			
PME-54-20	53.98					

5-2. エルボ用断熱カバーKHL

表-3 寸法及び適合配管径



型番	適応 銅管径	外径 (A)	外径 (B)	保温 材厚 (mm)	色調
KHL-4	12.70	54	66	20	アイボリー
KHL-5	15.88	57	69		
KHL-6	19.05	60	73		
KHL-7	22.22	63	77		
KHL-8	25.40	66	85		
KHL-9	28.58	70	90		
KHL-10	31.75	73	97		
KHL-11	34.92	78	102		
KHL-12	38.10	81	109		

6. 防露性能

断熱パイプカバーPMEのサイズ毎の防露性能グラフを 図-1 ~ 図-15 に示します。エルボ用断熱カバーKHLの防露性能グラフは、耐熱パイプカバーPME 保温材厚20mmタイプと同じです。

図-1

PME-07-08
(銅管 $\phi 6.35$)

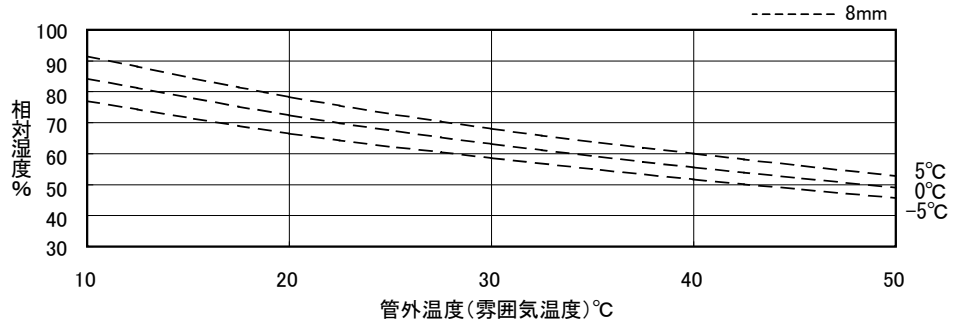


図-1

PME-10-10
PME-10-20
(銅管 $\phi 9.52$)

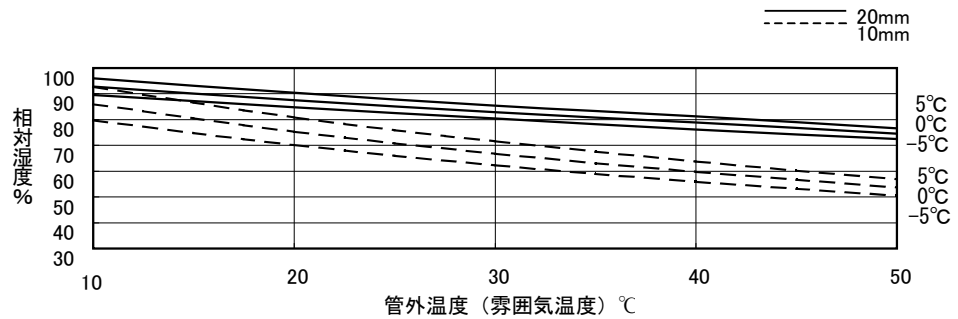


図-1

PME-13-10
PME-13-20
(銅管 $\phi 12.70$)

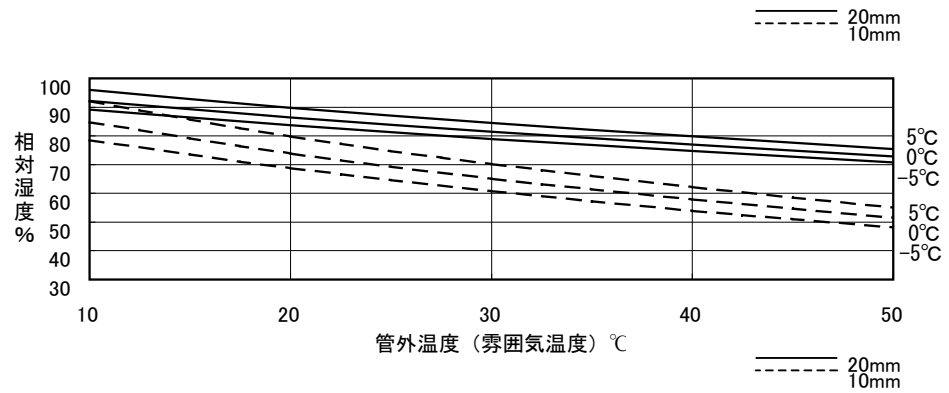


図-1

PME-16-10
PME-16-20
(銅管 $\phi 15.88$)

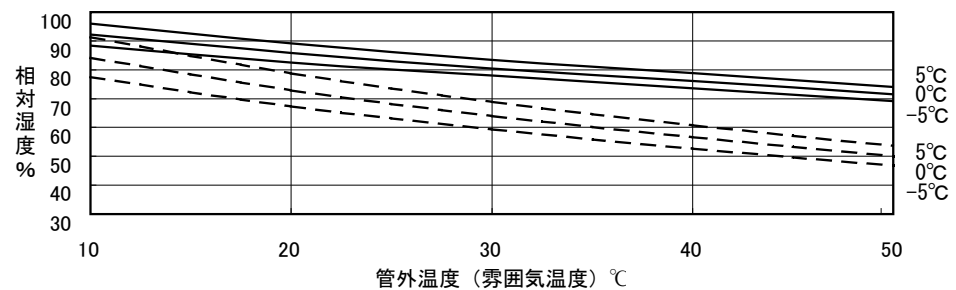


图-5
PME-20-10
PME-20-20
(铜管 $\phi 19.05$)

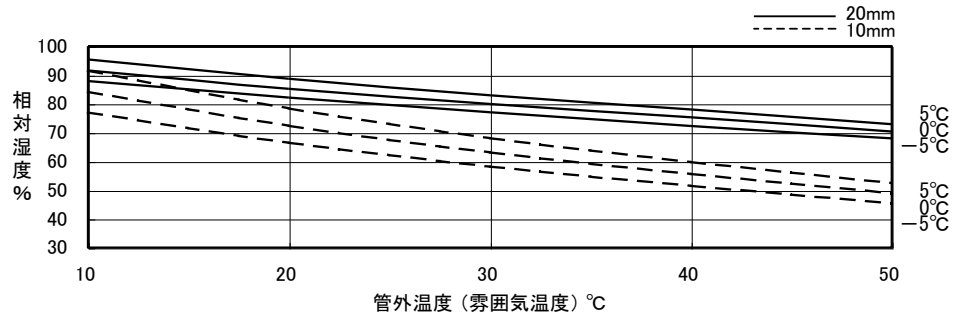


图-6
PME-22-10
PME-22-20
(铜管 $\phi 22.22$)

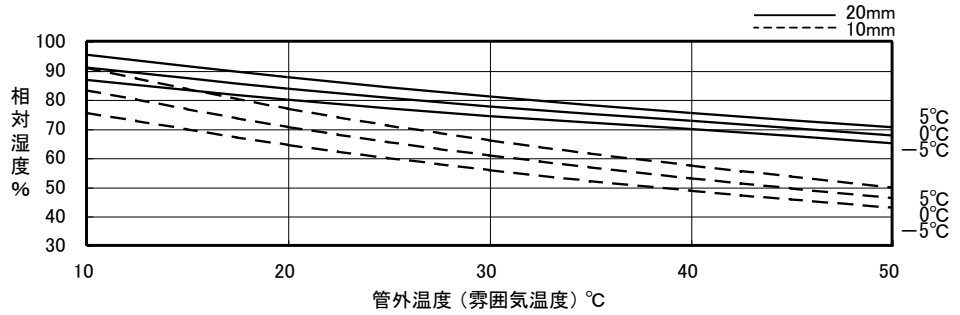


图-7
PME-26-10
PME-26-20
(铜管 $\phi 25.40$)

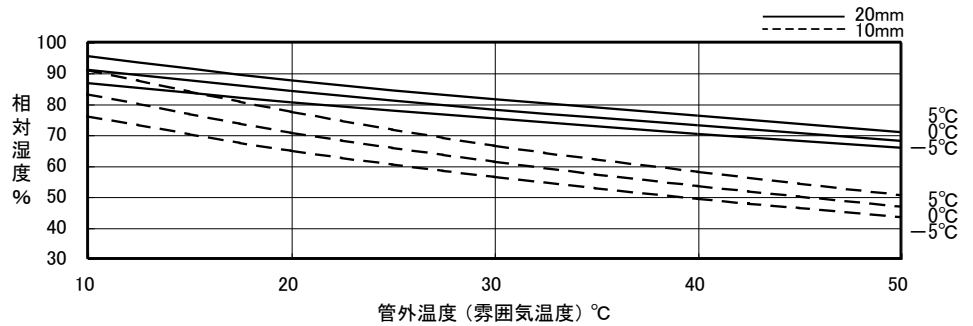


图-8
PME-28-10
PME-28-20
(铜管 $\phi 28.58$)

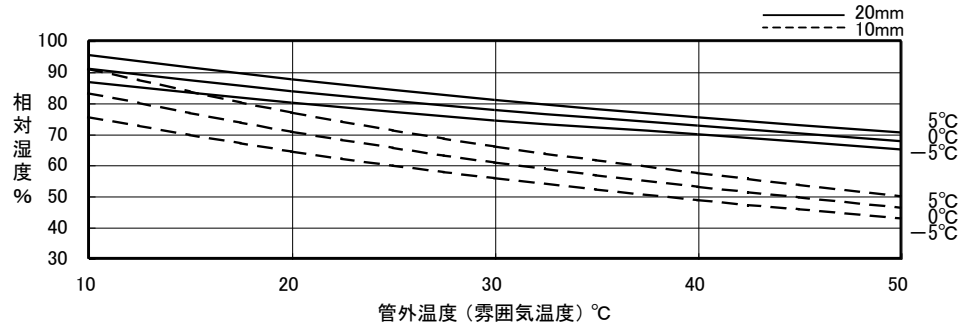


图-9
PME-32-10
PME-32-20
(铜管 $\phi 31.75$)

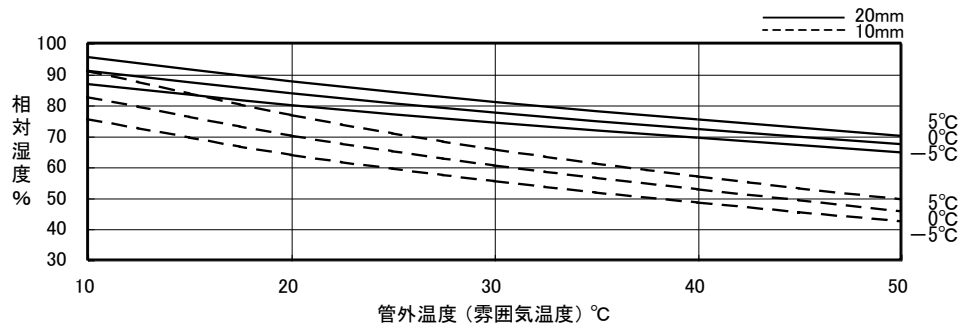


图-10

PME-35-10
PME-35-20
(铜管 $\phi 34.92$)

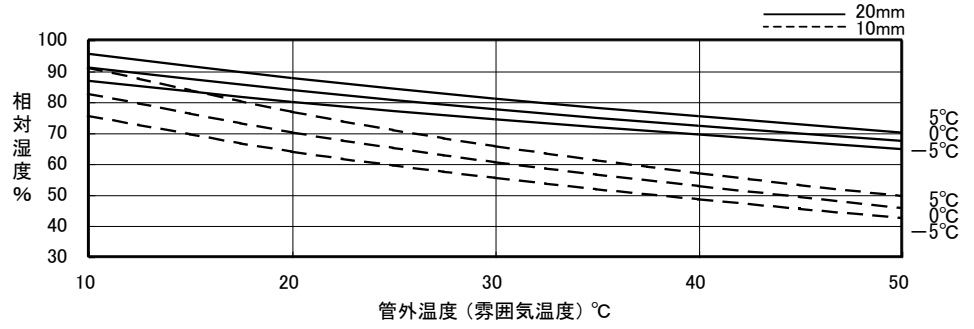


图-11

PME-38-10
PME-38-20
(铜管 $\phi 38.10$)

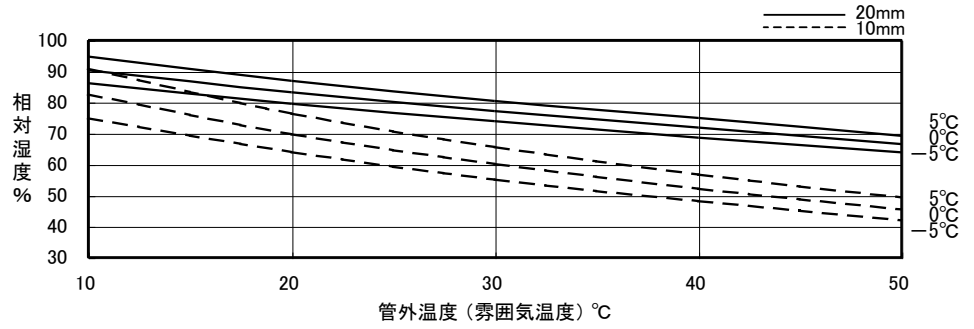


图-12

PME-42-10
PME-42-20
(铜管 $\phi 41.28$)

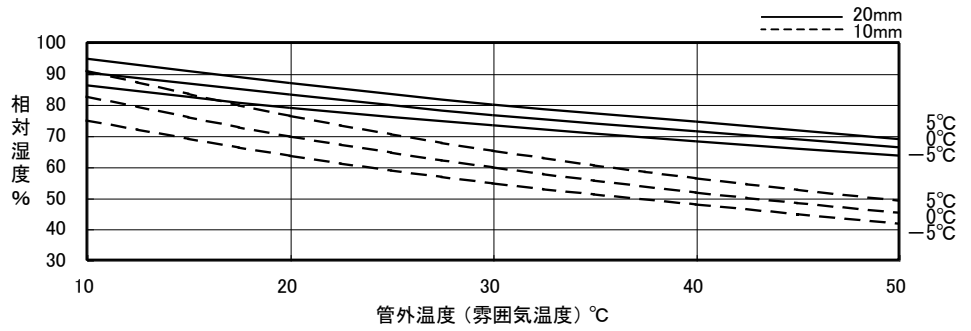


图-13

PME-45-10
PME-45-20
(铜管 $\phi 44.45$)

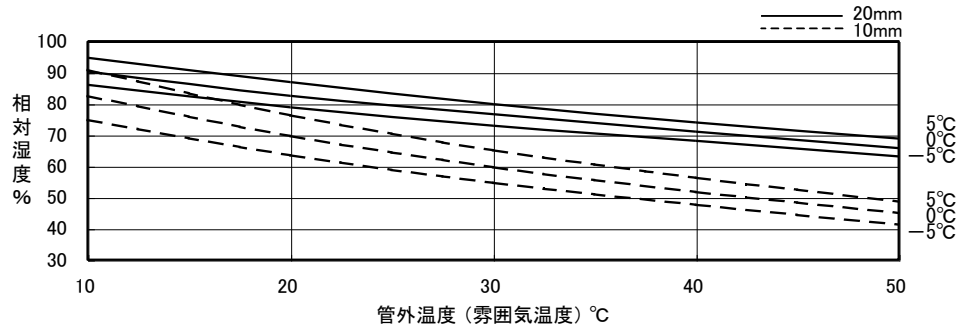


图-14

PME-51-10
PME-51-20
(铜管 $\phi 50.80$)

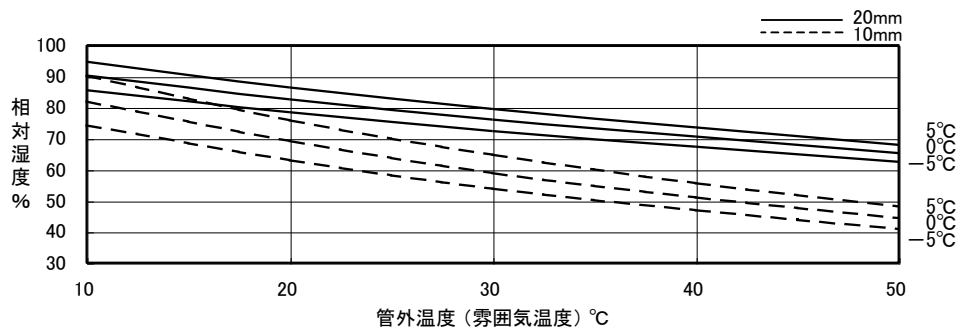
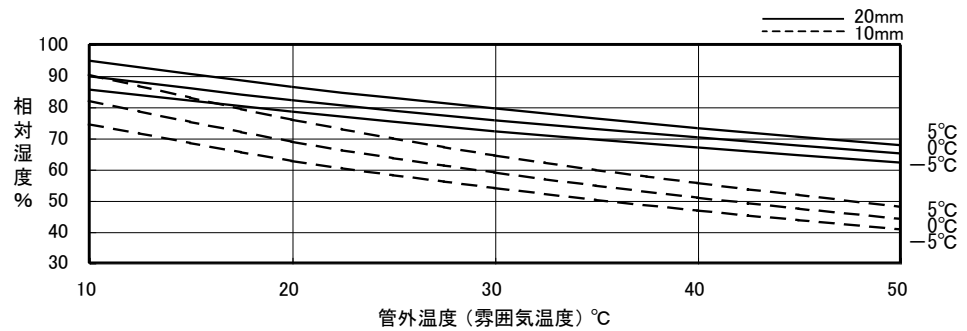


図-15
PME-54-10
PME-54-20
(銅管 φ53.98)



7. 施工要領

(1) 切断加工

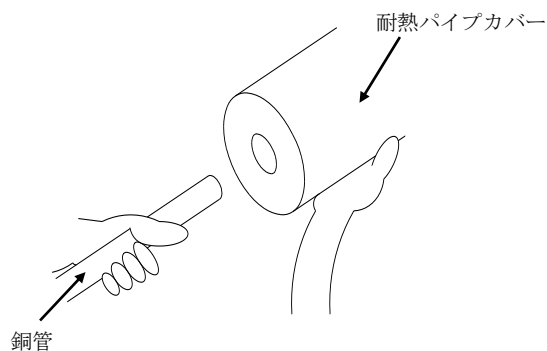
耐熱パイプカバーPME を切断加工する場合は、パンケーキナイフ等で必ず垂直に切断加工してください。

通 告 切断面が直角でないと耐熱パイプカバーPME どうしを突き合わせた際に隙間が生じて結露の原因となります。

(2) 配管への取付

耐熱パイプカバーPME を配管に対してそのまま通してください。

(注) 銅管内部にゴミなどが入らないよう、銅管端部をキャップやテープで保護してください。



(3) 配管のろう付

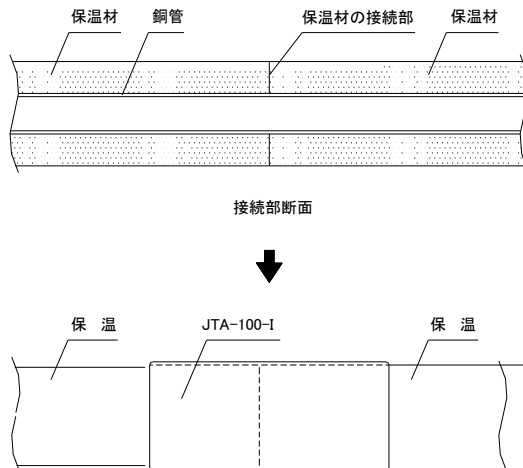
配管のろう付け時には、耐熱パイプカバーPME がろう付け作業時のバーナーの熱で損傷しないように耐熱パイプカバーPME をズラす等して、過熱箇所から十分に離して、更に両端を濡れ雑巾等で保護した状態でろう付け作業してください。ろう付け後は銅管が十分冷却された事を確認した上で、耐熱パイプカバーPME を被せてください。

(注) 冷却されていないと耐熱パイプカバーPME が熱損傷する恐れがあります。

(4) 接続部の処理

耐熱パイプカバーPMEは必ず直角に切断し、保温材どうしを突き合わせてください。さらに、乾いたきれいな布などで接続部のホコリ、汚れ等をよく拭き取り、保温材接続テープ（当社型番：JTA-100-I）を円周方向に10mm以上オーバーラップさせて巻き付けよくなじませてください。

通 告 これら処理を怠りますと耐熱パイプカバーPME接続部の結露の原因となります。



保温材接続テープ JTA-100-I による処理

- ・保温材表面のゴミ・埃を取り除き、保温材同士をすき間ができないよう突き合わせてください。
- ・保温材の接続部がテープ中央になるように巻き付けて下さい。
- ・10mm以上テープが重なるように巻き付け、保温材のエンボス（凹凸）にテープが食い込むように手で押さえてなじませてください。

(5) 支持方法

支持は、1.5～2.0mピッチで行ってください。

支持部は保温材のクリープ現象に伴う保温特性の低下を防ぐため、保温材保護プレート（当社型番：SR-HG、TB-HG、CL-HG）等で横引き配管を受けたり、予め断熱粘着テープ（当社型番：DHV）等を耐熱パイプカバーPMEの外周に巻き付けた上から支持するようにしてください。

通 告 これらの処理を怠りますと支持部の結露及び支持金具の腐食の原因となります。

8. 営業窓口

営業窓口は、下記ウェブサイトをご覧ください。

営業所一覧：<http://www.inaba-denko.com/ja/network>